

仕事の任せ方研修 ～自分でやった方が早いを克服し、 部下の成長を

主 催:十日町商工会議所 共 催:グループ夢 2 1

部下や後輩がいる方にとって、「どの業務」を「誰に任せるか」を考えることは、組織で働くうえで逃れることはできません。組織の視点で考えると、誰か特定の人でなければできない仕事が多いことは、組織にとってもリスクのあることです。また、仕事を任せることはできていても「思うように部下が成長しない」と感じている方もいるのではないのでしょうか。

本研修では、いずれの場合でもお悩みが解決できるように、事前準備の必要性とその具体的な手順について学んでいただきます。

- 【日 時】 令和7年12月5日(金)10:00～16:30※当日のスケジュールは、裏面をご確認ください。
- 【会 場】 十日町商工会議所2階 多目的ホール
- 【講 師】 座木 克也 氏
- 【受講料】 1,000円(昼食代・テキスト代含む) ※非会員は2,000円
- 【申込み】 下記申込書に受講料を添えて 11月21日(金)までに十日町商工会議所
(TEL 757-5111・FAX 752-6044)までお申込みください。
- 【定 員】 30名(先着順)
- 【持ち物】 筆記用具
- 【その他】 ※申し込み多数の場合は、1社での受講者数を制限させていただく場合があります。
※昼食をご用意します。 ※今年度は交流会の開催はありません。

【講師:座木克也氏 プロフィール】

1994年 医療機器の研究開発、製造、販売等をメインとする会社に入社
外科用手術機器のセールスとして手術立ち合いとセールス活動に従事

2000年 セールスマネージャーに就任

2006年 プロダクトカテゴリー別の統括マネージャーに就任

2010年 マーケティングシニアマネージャーに就任

2014年 4事業部横断の教育組織のシニアマネージャーに就任

2020年 全事業部(15事業部)横断の教育組織のシニアマネージャー兼日本エリア
責任者に就任

2025年 株式会社インソース講師に就任



十日町商工会議所 行

「仕事の任せ方研修」 参加申込書

事業所名	商工会議所またはグループ夢21の会員で ある・ない	T E L	
住 所	〒	担当者名	
参加者名	フリガナ:	フリガナ:	
	(役職名)	(役職名)	
	フリガナ:	フリガナ:	
	(役職名)	(役職名)	

令和 年 月 日 受講料 _____ 円を添えて、上記のとおり申し込みます。

※ご記入いただきました情報は、本研修会の実施に係るもののみに利用させていただきます。

○研修内容・特徴

仕事を任せる前段階での準備が必要です。本研修では、効果的に仕事を任せるために以下のポイントを学びます。

- ① 任せる側の意識改革をし、仕事を任せることのメリットを知る
- ② 任せる仕事を見極めるポイント
- ③ 部下がやる気になる任せ方のポイント

日頃のご自身を振り返りながら進めるため、職場に戻ってすぐに改善行動をとることができます。

○到達目標

- ① 部下に仕事を任せることを前向きにとらえられるようになる
- ② 任せるべき仕事の見極めができるようになる
- ③ 部下が主体的になる任せ方のポイントをつかむ

○研修プログラム

時 間	内 容(講義・個人ワーク・グループワークを適宜実施)
9:30~10:00	受 付
10:00~12:00	<u>1. 上司として部下に仕事を任せるとは</u> 【ワーク】部下に仕事を任せる際に、難しいと思うことを考える (1) 部下に仕事を任せられない理由 (2) 仕事を任せることのメリット 【参 考】若手とシニア人材の活用 <u>2. どの仕事を任せるか ～仕事の選定</u> (1) 仕事を任せる基準 (2) 任せるための事前準備 ～自身の仕事の構成を考える (3) 任せる仕事を選ぶ視点 (4) 任せる仕事を考える手順 【ワーク】3日間で自身が行った仕事を洗い出し、「自分が行う仕事」と「部下に任せる仕事」に振り分ける (5) フロー図から任せる仕事を考える ～部分を任せる
12:00~13:00	昼 食
13:00~16:30	<u>3. 誰に仕事を任せるか ～人の選定</u> (1) 大前提 ～「人」を見る (2) 部下の特性から考える 【ワーク】自身の部下を「意欲」と「スキル」で分類する (3) 部下の現在の業務量から考える <u>4. やる気になる任せ方のポイント ～意欲を持たせる</u> (1) 仕事を任せるときの心構え (2) 基本の進め方を教える (3) 期待を伝える 【ワーク】「Iメッセージ」を活用して、期待の声かけを試みる (4) 仕事を任せたら ～依存はさせない <u>5. 実践演習</u> <u>6. まとめ</u>

※適時休憩が入ります。 ※テキストの複製及び講義内容の録画、録音等を禁じます。